

会費納入のお願い

正会員，準会員，賛助会員で平成15年度会費の未納の方は，事務整理上至急ご納入下さるようお願いいたします。

払込みは北海道銀行当別支店（普通No.128259）宛，または同封郵便振替用紙をご利用下さい。（会計委員）

原稿募集について

次号（第23巻，第2号）の発行は平成16年12月31日です。

会員各位の投稿原稿募集の締切りは平成16年9月30日必着と致します。期日厳守の上，ご投稿をお願い上げます。本誌投稿規定ご参照の上“提出原稿の書き方”を編集委員会にご請求下さい。（編集委員会）

編集後記

平成15年1月8日開催の理事会で東日本歯学会役員が一部変更され，私，和泉博之，と田隈泰信教授が編集担当と決まりました。私が編集委員長として平成16年6月発行（第23巻／第1号）から発行の東日本雑誌の編集に携わらせていただくことになりました。宜しくお願いします。

本号には原著論文9編と臨床論文4編が収録されております。この数は近年の投稿数からみると非常に多く編集長としては大変有り難い事と思っております。若い研究者の先生方の投稿も多くこれからのご活躍を祈念しております。活字になった自分の最初の論文はやはり嬉しいものです。東日本雑誌の査読では基本的にあまり厳しいコメントは無いようですが，これをスタート台に自分の専門とする分野の最高峰の雑誌に投稿して自分の研究が世界のどの程度の位置で認められているのかをトライするのも良いことを思います。決して甘いものではないでしょう。何度もrejectという形で戻ってくるのが普通なのですが，それに負けないで頑張るしかないのです。人間というのは負け（失敗）からしか学べない動物のようです。運動でも仕事（勉強）でも間違った時，失敗した時からの経験が多くを学ばせているようです。その失敗の多さがその人の人間性を作っていくようです。決して負け，失敗を恐れずに挑戦していきましょう。北海道医療大学の若い（本人がまだ若いと思っている）研究者の皆様のこれからの研究の発展をお祈りしております。

次号平成16年12月発行予定（第23巻／第2号）の巻頭総説には私たちの研究室（口腔生理学教室）での研究を執筆したいと思っております。このようにして自分を鼓舞しながら東日本雑誌の編集に携わりたいと思っております。